

【河川部門】

事業名 「三六災害50年」から学ぶ「地域防災力の向上」
受賞機関 三六災害50年実行委員会
社団法人中部建設協会
実施期間 平成22年10月25日～平成23年12月14日



リレー式災害パネル
(伊那谷各所)



三六災害50年シンポジウム
(飯田市)



リレー式災害伝承座談会
(伊那谷各所)

〔事業概要と評価〕

昭和36年6月の梅雨前線豪雨災害(「三六災害」)の発生から50年を迎え、「三六災害」の教訓を風化させず防災活動の推進を図るため、1年2カ月の長期間にわたり60団体・組織が約100件の事業を実施したものである。連日マスコミで大々的に報道されたほか、単にイベントの実施に留まらずアンケート等による取り組みの評価の実施や今後の防災活動の展開に向けた声明の発表等がその後の地域住民の自発的な地域防災活動に結びつくなど、大いに評価できる内容であり、他の模範となるものである。

事業名 曾部地川における河川改修および公園整備～地域との対話を重視した川づくり～
受賞機関 岐阜県郡上土木事務所
郡上市
実施期間 平成18年～平成23年(河川部分・岐阜県実施)
平成22年～平成23年(公園部分・郡上市実施)



曾部地川河川改修工事



子供たちの遊べる芝生エリア 曾部地川を眺めながら座れる自然石を用いたベンチ

曾部地川治水公園

〔事業概要と評価〕

度重なる浸水被害の解消を目的とした床上浸水対策特別緊急事業の実施に当たって、「地域との対話を重視した川づくり」として、川づくり委員会、自然共生川づくり学習会等の組織を立ち上げながら、環境、景観等に配慮した川づくりを行った。また、地元の市の協力を得ることができたことにより、沿川に公園が新設され、住民の新たな散策路、憩いの場が整備され、河川改修とあわせて良好な河川環境を創出することができた。

賛助会員：(株)クレアリア、パシフィックコンサルタンツ(株)